

## 随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和7年度江の川上流河川管理施設評価・監理検討業務
業 務 概 要	<p>本業務は、河川管理施設等の点検結果や現地確認をもとに異状・損傷等の状況把握を行い、異状・損傷等が進行する可能性や河川管理に与える影響について評価し、河川管理施設の点検結果評価（案）をとりまとめる。これに基づき対策と優先順位の検討を行う業務である。</p> <p>主な業務内容は以下のとおりである。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 河川の状態把握、評価             <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 河川管理施設の状況等の把握、評価</li> <li>2) 重要な案件への対応策の検討</li> <li>3) 横断的連絡調整会議の補助</li> <li>4) 対策と優先順位の検討</li> </ol> </li> <li>2. 河川カルテ更新、工事履歴の更新補助</li> </ol>
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 中国地方整備局 三次河川国道事務所長 兼重 和明 広島県三次市十日市西6-2-1
契 約 年 月 日	令和 7年 7月23日
契 約 業 者 名	中電技術コンサルタント（株）
契 約 業 者 の 住 所	広島県広島市南区出汐2-3-30
契 約 金 額	19,987,000円（税込み）
予 定 価 格	19,987,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙契約理由書のとおり
業 務 場 所	三次河川国道事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 7年 7月24日
履 行 期 間 (至)	令和 8年 2月27日
備 考	

## 契約理由書 (プロポーザル方式)

契約業者名： 中電技術コンサルタント株式会社

業務の名称： 令和7年度江の川上流河川管理施設評価・監理検討業務

契約理由：

本業務は、河川管理施設等の点検結果や現地確認をもとに異状・損傷等の状況把握を行い、異状・損傷等が進行する可能性や河川管理に与える影響について評価し、河川管理施設の点検結果評価（案）をとりまとめる。これに基づき対策と優先順位の検討を行うものである。

業者の選定にあたっては、簡易公募型プロポーザル方式を採用し、配置予定技術者の経験及び能力、実施方針・実施フロー・工程計画・その他、評価テーマに関する技術提案について総合的に評価を行った結果、他社より優れていると判断したため、上記業者と契約することが妥当である。

よって、会計法第29条の3第4項、予算決算及び会計令第102条の4第3号により、契約を行うものである。